

受 験 番 号

令和 8 年度 中学校入学試験問題

算 数 (3 次)

(時間 45 分)

[注意事項]

1. 試験開始の合図まで中を開いてはいけません。
2. 受験番号を問題用紙・解答用紙のきめられた欄らんにかならず記入しなさい。
3. 問題がぬけていたり、印刷がはっきりしない場合は申し出なさい。
4. 解答はかならず解答用紙のきめられた箇所かしょに記入しなさい。
5. 計算はあいているところを使用しなさい。
6. 何か用事のできた時には「はい」と言って手をあげなさい。しかし問題の内容についての質問をしてはいけません。

1 次の(1)~(5)の にあてはまる数を求めなさい。

(1) $5 + \{10 \times (8 - 2)\} \div 4 =$

(2) $10 - \left(\frac{2}{7} \times 2.8 + 8\frac{1}{5}\right) =$

(3) $1.73 \times 40 + 1.73 \times 35 - 1.73 \times 25 =$

(4) $3\frac{1}{2} + \left\{5 \times \left(\text{} - \frac{1}{3}\right) + 1\right\} \times \frac{5}{7} = 6$

(5) $\frac{\text{} + 1}{5} = \frac{51}{\text{} - 1}$ (2つの には同じ数が入ります。)

2 次の(1)~(5)の にあてはまる数や番号を答えなさい。

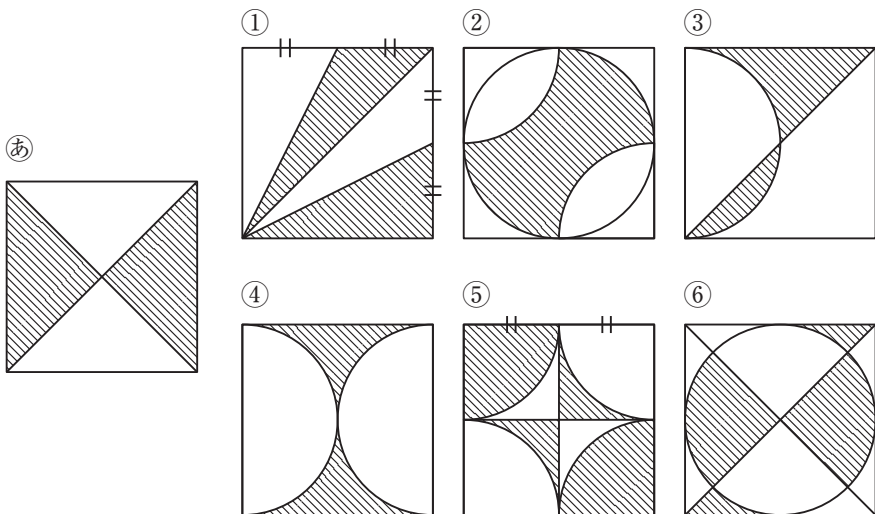
(1) 秒速12.5m は時速 km です。

(2) ある店では、1kg 360円の米「こまち」 kg と、1kg 480円の米「おなり」を混ぜて、5kg 1980円のブレンド米として売ります。

(3) $\frac{9}{11}$ より大きくて $\frac{7}{8}$ より小さい分数のうち、分子が63で約分できない分数は全部で 個あります。

(4) 10円玉と50円玉が2枚ずつ、100円玉が1枚あります。これらを全部または一部を使って、ちょうど支払うことのできる金額は 通りあります。

(5) 下の7つの四角形はすべて面積が等しい正方形です。斜線部分の面積が^あと等しいものを①~⑥からすべて番号で選ぶと、 です。ただし、同じ印のついているところは等しい長さです。



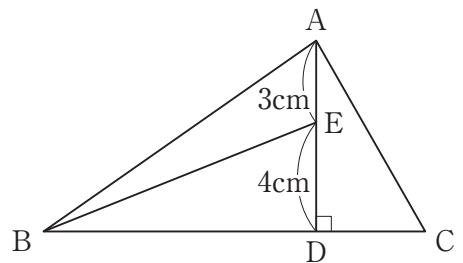
3 次の(1)~(4)の にあてはまる数を求めなさい。

(1) 現在ちひろさんは ① 才で、母の年れいはちひろさんの年れいの4倍です。4年後には、母の年れいがちひろさんの年れいの3倍になります。母の年れいがちひろさんの年れいの2倍になるのは現在から ② 年後です。

(2) 100m を A さんは20秒、B さんは18秒で走ります。2人で100m 走をすると、B さんがゴールしたとき、A さんはゴール ① m 手前にいました。B さんのスタート位置を ② m 後ろにすると、2人は同時にゴールします。

(3) 右の図で、AD と BC は垂直です。

三角形 ABC の面積は 49cm^2 、三角形 ABE の面積は 15cm^2 で、BC の長さは ① cm、CD の長さは ② cm です。



(4) あるツアーの参加者は ① 人で、男性と女性の人数の比は3 : 5、18才以上と18才未満の人数の比は4 : 1でした。男性の18才以上と18才未満の人数の比が11 : 4で、18才未満の男性が24人のとき、女性の18才以上と18才未満の人数の比を最も簡単な整数で表すと ② : です。

4 ^{かじゅう}果汁から水分だけを取り除いたものを^{のうしゅく}濃縮果汁といい、量を減らして^{ばん}運搬費などのコストを減らすことができます。この濃縮果汁に取り除いた水分と同じ量の水を加えて作ったものを果汁100%の^{かん}濃縮還元ジュースといいます。

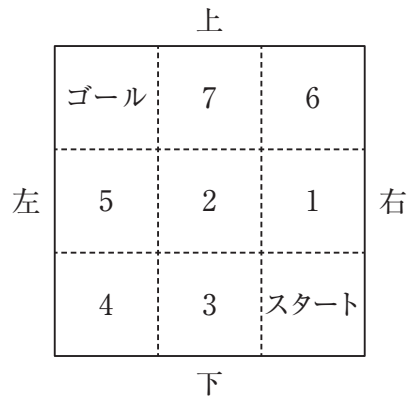
たとえば、果汁の重さの80%にあたる水分だけを取り除いたものを、5倍濃縮果汁といい、これに取り除いた水分と同じ量の水を加えると果汁100%の濃縮還元ジュースになります。次の問いに答えなさい。

(1) 果汁の重さの何%にあたる水分を取り除くと2倍濃縮果汁になりますか。

(2) 2倍濃縮果汁と5倍濃縮果汁を50gずつ混ぜたものに水を何g加えると、果汁100%の濃縮還元ジュースになりますか。

(3) 倍濃縮果汁75gと2倍濃縮果汁25gを混ぜたものに、250gの水を加えると果汁100%の濃縮還元ジュースになります。 にあてはまる数を求めなさい。

- 5 図のような数の書かれたます目のスタート地点にこまを置き、上下左右に動かしてゴールまで行きます。次の問いに答えなさい。



- (1) 最短経路で行く方法は全部で何通りありますか。
- (2) (1)のとき、こまが通ったます目に書かれている数の合計は全部で何通りありますか。
- (3) こまが通ったます目に書かれている数の合計が奇数になる行き方は全部で何通りありますか。ただし、同じます目を2回通ることはできません。

